

学校法人北海道安達学園 令和7年度事業報告

◎ 法人の概要

学校法人北海道安達学園は、学校教育法第124条に定める専修学校(専門課程)として学園教育方針に基づき、教育事業を通じて社会に貢献する人材の育成に努めています。

総合専門学校という特徴を活かし、多様性のある環境から生まれる新しい発見を学生たちの“やる気”につなげ、学生たちが“なりたい自分になる”ためのサポートを行っていきます。実践指導の中で技術力、創造力、コミュニケーション力を養い、即戦力となりえる優秀なクリエイター、ビジネスパーソンを育てていきます。

1、教育方針

- ・基礎知識・技術の習得
- ・専門知識・技術の習得
- ・社会性の習得

2、沿革

- 1989年 11月 北海道知事より法人認可
- 1990年 4月 専門学校札幌デザイナー学院、専門学校札幌スクールオブビジネス開校
- 1995年 3月 文部科学省より「専門士」称号付与の認定
- 1997年 3月 専門学校札幌デザイナー学院にマンガ専攻を北海道内専門学校で最初に設置
- 1999年 3月 専門学校札幌ビジュアルアーツ（音響学科、ゲーム制作学科、映像学科、写真学科）開校
- 2000年 3月 専門学校札幌デザイナー学院に道内専門学校初の声優専攻を新設
- 2002年 3月 実習棟竣工（音楽練習スタジオ6階、スポーツジム、トリミング実習室、ペット看護実習室、アジリティールームなどを設置）
- 2004年 9月 総合校舎屋上にフットサルコート完成（北海道内専門学校初）
- 2004年 11月 四日市大学と編入学における提携を結ぶ
- 2005年 3月 アメリカ合衆国ハワイパシフィック大学と語学短期集中研修プログラム（PEP）に関する提携を結ぶ
- 2005年 4月 専門学校札幌デザイナー学院に声優レッススタジオ、音楽練習スタジオ完成
- 2005年 4月 総合校舎1階にカフェ（店名：ラシェル）オープン
- 2006年 5月 新校舎（地下1階、地上10階）完成
- 2007年 4月 ビューティーデザイン学科 2008年4月設置
- 2007年 5月 アメリカ合衆国ニューヨーク州 ロングアイランド大学 C.W. POST校と

編入学提携を結ぶ（札幌デザイナー学院・札幌ビジュアルアーツ）

- 2007年 11月 北海道初のマンガ・アニメ・声優分野の専門学校「札幌マンガ・アニメ学院」が北海道知事より認可を受ける
- 2008年 3月 北海道内専門学校初のチャペルを設置した、ブライダル実習室が完成
- 2008年 4月 専門学校札幌マンガ・アニメ学院開校
- 2009年 11月 総合校舎隣に新校舎（地上9階）着工
- 2010年 4月 専門学校札幌デザイナー学院、専門学校札幌スクールオブビジネス開校20周年
- 2010年 11月 新校舎 完成
- 2011年 6月 札幌観光ブライダル・製菓専門学校が北海道知事より許可を受ける
- 2012年 4月 札幌観光ブライダル・製菓専門学校 開校
- 2014年 3月 専門学校札幌デザイナー学院、専門学校札幌マンガ・アニメ学院、
専門学校札幌ビジュアルアーツ、専門学校札幌スクールオブビジネス、
札幌観光ブライダル・製菓専門学校、全5校2年制 18学科が文部
科学大臣より「職業実践専門課程」に認定。
- 2017年 4月 専門学校 札幌スクールオブビジネスから「北海道どうぶつ・医療専門
学校」に校名変更
- 2019年 4月 専門学校札幌マンガ・アニメ学院から「札幌マンガ・アニメ&声優専門
学校」に校名変更
- 2019年 9月 高等教育の修学支援新制度の対象機関へ
- 2022年 10月 北海道どうぶつ・医療専門学校 愛玩動物看護学科(3年制)国家資格
「愛玩動物看護師」養成所として北海道から指定を受ける

◎ 事業の概要

1、 学校教育法に基づく専修学校教育

2、 専修学校等管理運営事業

札幌観光ブライダル・製菓専門学校

北海道どうぶつ・医療専門学校

専門学校札幌デザイナー学院

専門学校札幌ビジュアルアーツ

札幌マンガ・アニメ&声優専門学校、5校の管理運営事業

① 札幌観光ブライダル・製菓専門学校の教育研究及び施設の整備

各学科で資格取得を目指し、実践力の向上を図る。エアライン学科は、語学力強化のために専任教員、非常勤講師等の充実を図り会話力及びTOEIC取得点数の向上と強化対策を図った。ホテル学科は語学と国家資格取得に尽力し研修や実習にも力を入れた。観光総合学科については国内・総合旅行業務取扱管理者(国家資格)の取得と国際的感覚と知識や語学の習得に力を入れた。ブライダル学科は国家資格取得と実務レベルでの授業を行い、又実際の挙式の企画, 進行を実施した。製菓学科では、製菓衛生師の国家資格取得を目的とし、更にプロレベルでの技術向上のため学内での販売実習等実技授業の充実を更に行いながらコンテスト出品による技術、感性の向上で多くの受賞者を輩出している。

学科毎、各業界企業のインターンシップにおいて技術・専門知識の向上のため実施し、各業界企業からも評価をいただいている。

② 北海道どうぶつ・医療専門学校の教育研究及び施設の整備

どうぶつ未来学科においては、他校が行っていない学内犬制度を引き続き実施し飼育する上での必要な知識と技術と最も必要な命の大切さを学ぶことを行う。新規の学内犬など数多くの犬種の飼育、また、保護活動にも力を入れ心の教育も実施し、2026年2月に行われた愛玩動物看護師国家試験では合格率100%と受験者全員が合格し毎年高い合格率を出している。施設面ではトリミングサロン、ペットショップ実習室、動物病院(看護実習室)などを設け学生の教育環境の整備も行った。

③ 専門学校札幌デザイナー学院の教育研究及び施設の整備

実技を重視したカリキュラムの変更を行い教育の充実をさらに図った。また北海道警察本部をはじめ北海道建設部、そのほか数多くの企業からの依頼による作品制作等、産学連携を行っている。2年制卒業後の研究学科の充実を図り、出展指導を重視した教育環境を整えた。全実習教室の実習機器の充実を図り、環境を整備した。

④専門学校札幌ビジュアルアーツの教育及び施設の整備

写真学科では、映像を取り入れた実習や動画編集、AIによる画像生成等を拡充し、カリキュラムの充実を図った。音響学科では、定期公演の開催や音楽プロデューサーによる特別セミナー、さらにレーベル会社やプロダクションを招いたオーディションイベント等を継続して実施し、教育内容の充実を図っている。ビジュアル・クリエイター学科では、進化を続ける生成AI等について常に研究を行い、そのノウハウをゲーム制作やアプリケーション開発の授業に活用している。

⑤札幌マンガ・アニメ&声優専門学校の教育研究及び施設の整備

マンガデザイン学科では、出版社のマンガ編集部やゲーム会社、イラスト制作会社による作品添削会BigEggsを実施。また、声優学科では声優・芸能プロダクションを招き、オーディションイベントBigEggs VARIAを実施し、教育の充実と在校生・卒業生らが業界へ進む機会を提供している。アニメーションデザイン学科では、カリキュラムの変更を行い、教育の充実とより業界就職へ進む強化を図った。
設備面では、アフレコ教室のマイクスタンドなどの備品整備を行い、アニメーションパソコン教室のPC入替整備を行い教育環境の充実も図った。

3、社会貢献

【札幌観光ブライダル・製菓専門学校】

さっぽろ雪まつり会場において、英語、日本語、韓国語、中国語でのインフォメーションアナウンス(エアライン学科)、北海道マラソンのスポーツ大会においても、数多くの学生(ホテル学科・エアライン学科)がボランティアに参加。今後も社会貢献に繋がる様、地域のボランティア、イベント活動に積極的に参画し知識、意欲の向上に努める。

【北海道どうぶつ・医療専門学校】

公益財団法人北海道盲導犬協会では盲導犬に対するシャンプーボランティアを実施。
また、保護猫活動を行なっているNPO法人ツキネコ北海道でもボランティア活動を実施。他にも様々な団体と協力し、保護された犬の里親探しを行なっている。

◎ 広報事業の推進

・学園全体の広報事業として、各社進学情報誌及びインターネット進学情報への掲載、北海道私立専修学校各種学校連合会主催の北海道次世代人材職業体験推進事業(中学生対象)、札幌市教育委員会事業のキャリアプランニング事業(中学生対象)などを実施し、数多くの中学生を受け入れ職業体験、模擬授業を実施した。

◎ 財務概要

・専門教育の充実を図り、教育効果、学生満足度及び教職員の教育(法令遵守・教員研修)などに力をいれ、設備、実習室等の改修工事、教育効果、教育環境について更に充実を図った。